

平成28年 新年名刺交換会の開催

一般社団法人情報通信設備協会 東海地方本部 恒例の平成28年新年名刺交換会を1月15日（金）16時から名古屋市中区大須のローズコートホテルにて開催しました。

藤田副本部長の司会で、井上本部長による年頭の挨拶で始まり、日頃より当協会の活動にご指導を賜っております総務省東海総合通信局情報通信部長 西垣昌彦様よりご祝辞を賜りました。

また、当協会が日頃お世話になっております西日本電信電話株式会社取締役東海事業本部長 名古屋支店長兼務 東田盛正治様等ご来賓の方々の紹介後、当協会大木会長よりご挨拶と乾杯のご発声を頂き、ご来賓2名のご臨席と会員等84名の総参加人数86名で盛大に開催致しました。

冒頭、井上本部長より「平成28年新年名刺交換会に、本日はご多忙のところ、また、大変に寒い中昨年同様多くの皆様にお集まり頂き、御礼申し上げます。

先輩諸兄を差し置いて一言申し上げます。年頭の挨拶は、メールにて配信をしております「ITCA とうかい”ニュース”」にお目通し頂く事にして、この場ではお客様の前で失礼ですが、身内の話をさせて致します。



開催会場風景

（医療や物流など）も然りです。当協会はまさに日本のICTを支える業界であり、今後も自信を持って仕事に励んでいきたいものです。私も、歴史の積み重ねや現状の課題を踏まえた上で、皆様と一緒に頑張って頑張りたいという意欲を持ってこの場に立っております。

昨年もこの会で会員の拡大・増強のお願いを致しましたが、一昨年より東海独自の「会員増強大作戦キャンペーン」を実施しておりますので、どうか1件でも多く、紹介・勧誘をお願い致します。数だけが全てではありませんが、数は力になりますので、緊急の課題として皆様に宜しくお願い致します。

お客様には耳障りなお話を致しましてお許し下さい。当協会も平成24年4月より一般社団法人となり、収益事業をしても良い事になり、業務委員会が主体となってキャリア様やメーカー様、或は、会員等にて「販売拡大に貢献する商品説明会」を開催しております、会員に役に立つ商品・商材などの説明会には、多くの会員さんが興味を持って話を聞いて頂いておりますが、説明会にはどしどし参加願ひ、お客様に喜んで頂いて会員企業に利益が生まれ、協会も発展する為に、どうぞ積極的に参加活動をお願い致します。本日は短い時間ですが、お時間の許す限りご歓談ください。まことに有難うございました。



情報通信部長西垣昌彦様のご挨拶



井上本部長の年頭あいさつ

当協会は、昭和28年に全国PBX設備協会として設立し、60年あまりが過ぎました。今日は本部より大木一夫会長と山内明専務理事に来てもらっています。色々とお話が聞けるとお思いますので、懇親会の席でお話をしてもらいたいと思っています。なお、大木会長は情報通信技術者の向上を図るための工事担任者制度の向上を図る為色々努力・経験されておられます。なお、現状では、建設産業分野にも情報通信技術を効率的・効果的に活用する動きがあります。他の分野

（医療や物流など）も然りです。当協会はまさに日本のICTを支える業界であり、今後も自信を持って仕事に励んでいきたいものです。私も、歴史の積み重ねや現状の課題を踏まえた上で、皆様と一緒に頑張って頑張りたいという意欲を持ってこの場に立っております。

昨年もこの会で会員の拡大・増強のお願いを致しましたが、一昨年より東海独自の「会員増強大作戦キャンペーン」を実施しておりますので、どうか1件でも多く、紹介・勧誘をお願い致します。数だけが全てではありませんが、数は力になりますので、緊急の課題として皆様に宜しくお願い致します。

お客様には耳障りなお話を致しましてお許し下さい。当協会も平成24年4月より一般社団法人となり、収益事業をしても良い事になり、業務委員会が主体となってキャリア様やメーカー様、或は、会員等にて「販売拡大に貢献する商品説明会」を開催しております、会員に役に立つ商品・商材などの説明会には、多くの会員さんが興味を持って話を聞いて頂いておりますが、説明会にはどしどし参加願ひ、お客様に喜んで頂いて会員企業に利益が生まれ、協会も発展する為に、どうぞ積極的に参加活動をお願い致します。本日は短い時間ですが、お時間の許す限りご歓談ください。まことに有難うございました。

ご来賓の挨拶では、総務省東海総合通信局情報通信部長西垣昌彦様より、「大木会長、井上地方本部長はじめ会員の皆様には、平素から情報通信行政に多大なご理解とご協力を頂いており、また、無線LANネットワーク技術者の研修や工事担任者の資格取得研修等を通じて多くの技術者の育成に努められておられますことに、この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

せっかくの機会ですので、総務省の施策をご紹介したいと思います。

本年は情報通信分野において、I o Tが大きなトレンドとなっているほか、ビッグデータを人工知能で分析する、あるいは、急増する外国人観光客に対応するため無料公衆無線LANの整備が急速に進められるといった動きがありますし、ロボット、ドローン、車の自動運転等のI C Tが土台となって急速に発展しつつある分野もあるところです。

一方、サイバー攻撃に見られるように、ネットを悪用する犯罪等が多発しており、今後I o Tが普及するほどサイバー攻撃の影響が深刻になることから、セキュリティの強化が喫緊の課題となっております。また、今年には伊勢志摩サミット2016が三重県で開催されることもあり、重要インフラである通信・放送についても、対策を十分に講じていくことが求められます。

さて、これまで散々言われてきたことでありますが、我が国のI C T利活用の現状は、必ずしも十分とは言えません。

政府は、3年前から、「世界最先端I T国家創造宣言」を毎年閣議決定して、I C Tの利活用の推進に力を入れておりますが、なぜ「世界最先端」を「創造」と「宣言」しなければならないかということ、我が国は世界最先端グループから転げ落ちてしまった、再び最先端に返り咲かなければならないという意味を込めている訳です。



会員相互の情報交換のひと時

急速な人口減少・少子高齢化を踏まえて、一昨年9月の内閣改造後スタートした「地方創生」においても、I C Tが重視されています。この3月までに各都道府県・市区町村が地方版の総合戦略を作成することとされており、その参考のため、昨年6月に、I T総合戦略本部において「地方創生I T利活用促進プラン」が決定され、自治体に示されています。その中では、農業・林業、医療等におけるI C Tの利活用等がうたわれています。

東海地方においても、東海4県は策定済み、市町村も半分以上作成済みですが、内容を見ますと、無料公衆無線LANの整備や、スマホアプリの提供等が多くの自治体で取り上げられています。

どの企業においても、人口減少に伴って従業員を確保しにくくなることから、I C Tを活用して、意思決定をデータに基づくものとするとともに、今まで以上に効率化を進めて生産性を上げる、また、働き方改革として、テレワークを導入して就労環境を整備し、従業員を確保しやすくするといったことが求められています。

あるいは、このままでは都市機能を維持できなくなることから、コンパクトシティ+ネットワーク、つまり、各シティを中心部に集約するとともに、各シティ間を交通と通信のネットワークで繋いで、連携してあたかも一つの大きな都市のようにして都市機能を維持することが考えられています。

このように、今後I C T利活用の重要性は一層高まっていくことになります。I C T利活用の第一線で、情報通信環境の整備を担っておられる皆様方の活動は、今後益々重要になっていくことから、一層の御活躍を期待しております。

このようなことを踏まえると、この1年、協会加盟の各社様の活動がますます重要なものとなっていくのではないかと考えております。皆様にもご理解とご支援を賜れば幸いです。

最後になりましたが、新年を迎えて一般社団法人情報通信設備協会の今後一層のご発展と本日もご臨席の皆様方のご健康、ご多幸を祈念しましてご挨拶とさせていただきます」とのお言葉を賜りました。



引続き、ご出席のご来賓の紹介後、ITCA本部大木会長よりご挨拶と乾杯があり「皆様、新年あけましておめでとうございます。東京からやって参りました大木でございます。名古屋の方には初めてお会いしますが、皆様方の元気な顔を拝顔できまして、誠にうれしく思っております。

東海地方本部の皆様には、全国に先駆けた取組に対して積極的に、果敢に挑戦して頂き感謝しております。

先ほどからお話にありますように電話の時代からインターネットの時代へ、そして今やあらゆるものがインターネットにつながるIOTの時代になりました。私たちを取り巻く事業環境も大きく変わってきております。この時を私たちのチャンスの時として新しい時代を築きあげてを願って、今年もなにとぞ宜しくお願い致します。」との挨拶がありました。

それでは乾杯をさせていただきます。今年一番の大きな掛け声をお願いして、「乾杯」のご発声で懇親会に移り和やかに懇談が交わされました。



NTT安達勝也様のご挨拶と中

会員相互の懇親とご来賓の方々との情報交換のひとつを深め賀詞の交換を交わし、西日本電信電話(株)取締役東海事業本部長名古屋支店長兼務東田盛正治様の代理として名古屋第二ビジネス営業部長 安達勝也様より中締めのお言葉を頂きました。「皆様あけましておめでとうございます。日頃はNTTグループを含めて大変お世話になっており御礼を申し上げます。また、日ごろからお世話になっております、東海総合通信局の西垣情報通信部長様はじめご来賓の皆様方にとぎにぎしく初春のご懇談できますことは、本当に喜ばしいことと思っております。

ここ東海は製造業の集積地でございます。最近、「IOTとかインダストリー4.0」を耳にしますが、ICTをつかった改革の波があり、私たちは「光コラボレーション」というモデルを走らせていただき、ICTの市場化の活性化を目指して取組んでいます。

今後ICT利活用の重要性は一層高まっていくこととなります。ICT利活用の第一線で、情報通信環境の整備を担っておられる皆様方の活動は、今後益々重要になっていくことから、一層の御活躍を期待しております。

最後になりますが、「ほんとにどうどうと胸を張ってコラボレーションし、仲良くできるようになりました。今後は、新しいサービスを作って行かねばなりません。

一歩一歩丁寧に皆様と一緒に、未来に向けてこのひかり輝く申年にしてゆきたいと考えています。すなわち、「光コラボレーション」というモデルにしてゆきたいと考えています。」と挨拶があり、ご参加の皆様のご健勝と当協会会員・企業様の益々のご発展を祈念して力強い一本締めにより中締めが行なわれました。

なお、最後は事務局長の「協会事業活動への会員・企業の更なるご協力・ご支援をお願いしたい」との挨拶と「今年も皆様と一緒に汗をかきましようとの掛け声」の締めにより閉会致しました。

今回は、86名のご出席をいただき、盛大な新年の名刺交換会を開催することができましたことを喜んでいきます。

日 時 平成28年 1月15日(金) 16時00分～18時00分
場 所 ローズコートホテル 4階 ローズルームの間

来 賓 等 総務省 東海総合通信局
情報通信部長 西垣 昌彦 様
総務省 東海総合通信局
情報通信部 電気通信事業課長 加藤 智之 様
西日本電信電話(株)
取締役 東海事業本部長 名古屋支店長兼務 東田盛正治 様
NTTビジネスソリューションズ(株) 東海支店
名古屋第二ビジネス営業部 部長 安達 勝也 様
NTTビジネスソリューションズ(株) 東海支店
名古屋第二ビジネス営業部 部門長 南条 忍 様
NTTビジネスソリューションズ(株) 東海支店
名古屋第二ビジネス営業部 特約店担当課長 日野 毅 様
西日本電信電話(株) 名古屋支店
ビジネス営業本部 SE部門長 酒井 幸伸 様
NTTコミュニケーションズ(株)
理事 東海支店長 中村 芳博 様
NTTコミュニケーションズ(株)
東海支店 営業部長 加藤 辰也 様
NTTコミュニケーションズ(株)
東海支店パートナー営業担当課長 永井 祐二 様
(株)NTTドコモ 東海支社
法人営業部 営業戦略 担当部長 横地 隆広 様
(株)NTTドコモ 東海支社
法人営業部 システム企画 担当課長 安田 将修 様
(株)NTTドコモ 東海支社
法人営業部 システム企画 係長 中島 一久 様
ソフトバンク(株)
東海支社 副支社長 小山 啓太郎 様
ソフトバンク(株)
東海支社 法人CS課長 石元 雄一郎 様

一般社団法人 情報通信設備協会 東海地方本部

本部長 井上 新一 はじめ 86名(参加会員 36社)

以 上